

# 枠に収まらない「尖った人材」に関する取組 について

(知財創造教育推進コンソーシアム検討委員会 (第6回) 説明資料)

2019年6月17日

内閣府 知的財産戦略推進事務局

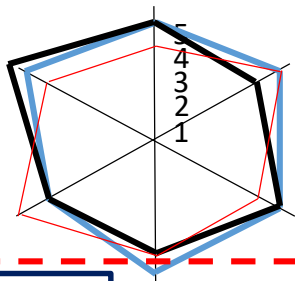
## 小中高等学校・大学

## 社会人

均等に万遍なく何でも出来る人材

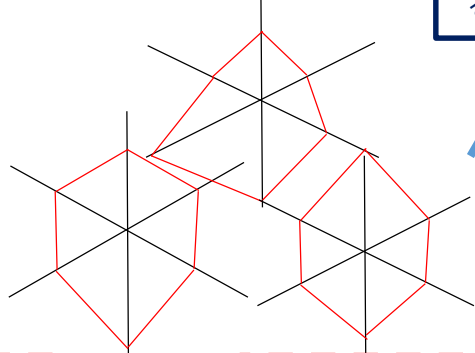
全く枠に収まらないが何か突き抜けている人材

新たな価値創造を行える人材



好きなところ  
を見つけ・気  
づき・伸ばす

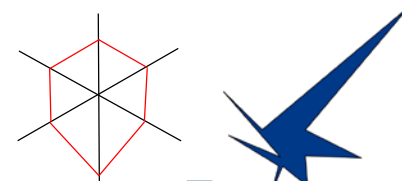
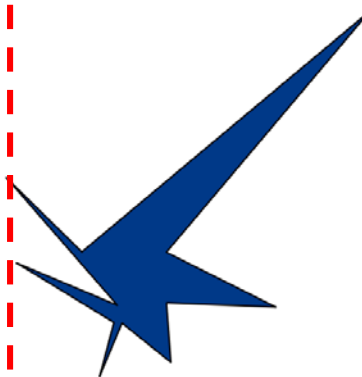
少し尖った人材へ



尖った人材  
を受け入れ  
る環境醸成

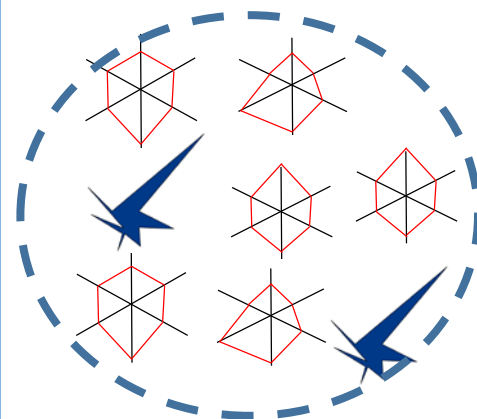


潰さない、  
活躍の場を  
作る



**デザイン思考**

価値創造を行う人材が集い、  
活躍できる場




目指すべき人材像・環境


これまでの知財創造教育

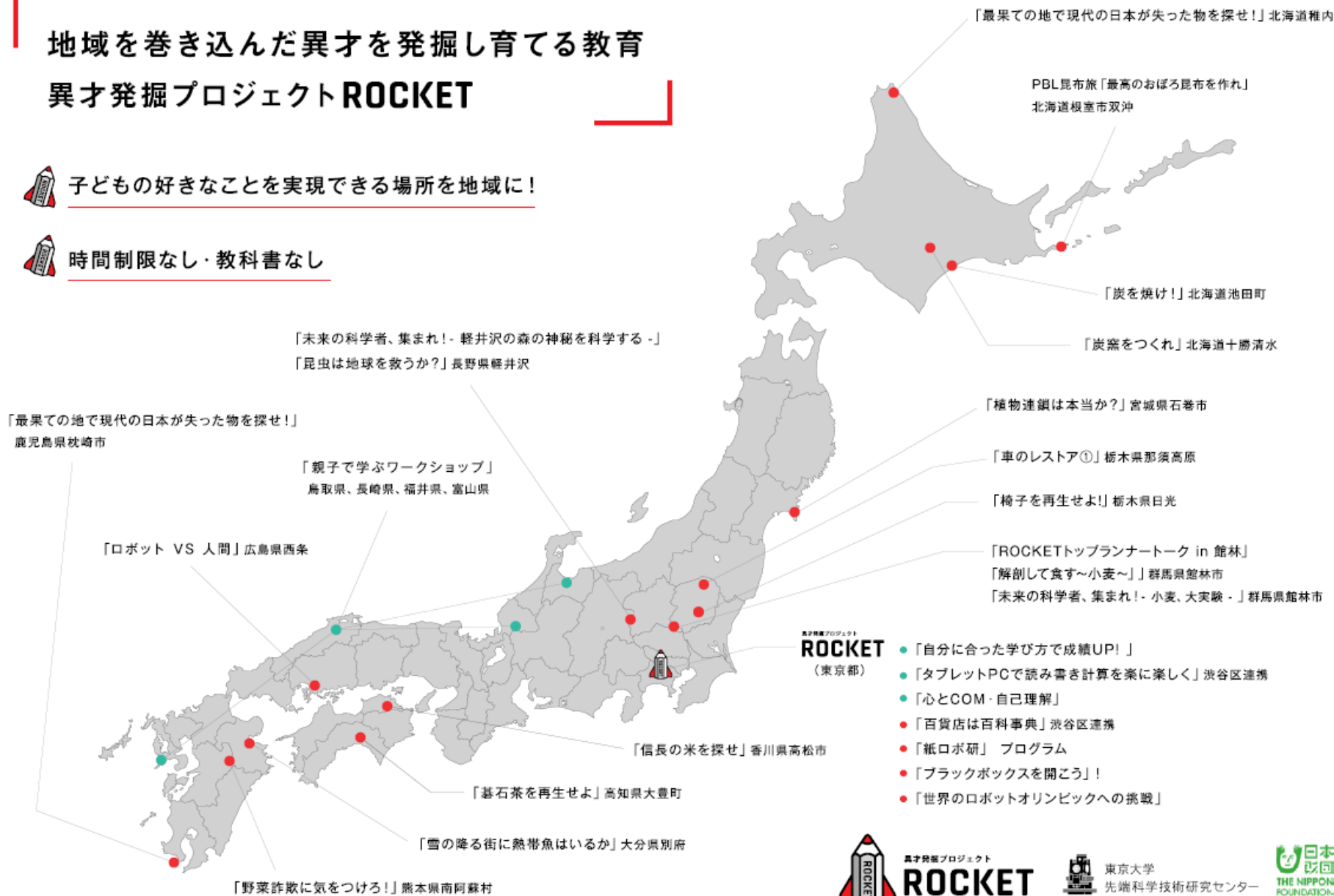
論点

枠に収まらない、特定の才能に秀でた「尖った人材」が活躍できる場・取組や伸ばす場・取組として、どういったものがあるか。

## 地域を巻き込んだ異才を発掘し育てる教育 異才発掘プロジェクトROCKET

 子どもの好きなことを実現できる場所を地域に!

 時間制限なし・教科書なし



異才発掘プロジェクト  
**ROCKET**



東京大学  
先端科学技術研究センター

